

地域から気候変動の影響に 適応していくためには

IPCC（気候変動に関する政府間パネル）第5次評価報告書では、既に地球温暖化の影響が生じていることが指摘され、今後の地球温暖化対策においては緩和に対する取組に加え、現在及び将来への影響に備えるための適応への取組が重要と指摘されています。今回のセミナーは、地域の気候変動の影響に対応した適応について理解を深め、取組を促進するための機会として開催します。

日時 平成29年 **3月15日** 水 13:30-16:45
(受付 13:15)

会場 大宮ソニックシティホール4階 国際会議室

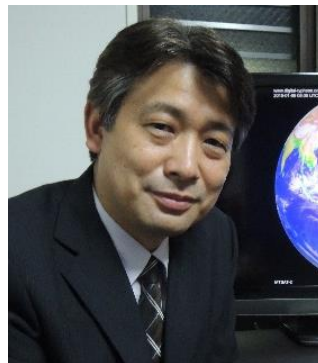
■ 講演



気候変動の地域づくりへの
影響と適応策の共創

白井 信雄氏

法政大学 教授（サステイナビリティ研究所 専任研究員）



気候変動の適応策としての
気象防災

岩谷 忠幸氏

NPO 法人気象キャスターネットワーク 副代表 気象予報士

COOL CHOICE 我が国の気候変動の影響への適応に向けて 小沼 信之氏

環境省 地球環境局気候変動適応室 室長補佐

COOL CHOICE 埼玉県の温暖化影響への適応に関する取組について 小林 健太郎氏

埼玉県環境部温暖化対策課 主査

COOL CHOICE 日本国内の企業による適応への取組紹介 前川 統一郎氏

環境経営学会・国際航業株式会社

■ パネルディスカッション「地域で適応について理解を深めるには」

コーディネーター：白井 信雄氏

演者4人を交えて、地域で気候変動の影響に対応する適応の仕組みや方策、及び市民としてできることを話し合います。

主催



環境省関東地方環境事務所

講師プロフィール

白井 信雄氏 法政大学 教授 (サステナビリティ研究所 専任研究員)

1961年生まれ。静岡県浜松市三ヶ日町育ち。1986年大阪大学大学院前期課程環境工学専攻修了。同大学にて博士(工学)。民間シンクタンク勤務を経て、現在、法政大学 教授 (サステナビリティ研究所)。

シンクタンク時代の環境省、国土交通省、林野庁等の委託調査の経験を活かし、環境分野での実践を具体的に支援する研究・教育活動を展開中。専門分野は、環境政策、持続可能な地域づくり、地域環境ビジネス、環境イノベーション普及、気候変動・エネルギー政策等。主な著書に、『環境コミュニティ大作戦 資源とエネルギーを地域でまかなう』(単著)、『図解 スマートシティ・環境未来都市 早わかり』(単著)、『気候変動に適應する社会』、『サステナブル地域論—地域産業・社会のイノベーションをめざして』他多数(いずれも共著)。

岩谷 忠幸氏 NPO 法人気象キャスターネットワーク 副代表 気象予報士

1969年東京生まれ。1992年東京都立大学(現首都大学東京)理学部 地理学科 気象学専攻・卒業。1992年より財団法人日本気象協会、フジテレビ気象キャスター、日本テレビ気象キャスターなどで活躍し、1995年にはフランスで開催された国際気象フェスティバルにて「アジア賞」受賞。現在は日本テレビ気象アドバイザーとしても活躍している。

【著書】「山岳気象入門」(山と溪谷社)共著、「プロが教える気象・天気図のすべてが分かる本」(ナツメ社)監修

【出演】1992年-1995年 NHK ラジオ、文化放送、ニッポン放送など、2009年4月-2011年3月 日本テレビ「スッキリ! 天気予報」他

関東気候変動適応策セミナー



未来のために、いま選ぼう。

「地域から気候変動の影響に適應していくためには」参加申込用紙

必要事項をご記入のうえ、メールまたはファックスにてお申込みください。

メール : goto@kannet-sai.org

ファックス : 048-749-1218

お名前		
お住まい	都道 府県	市区 町村
連絡先	※定員に達した場合にご連絡いたします。連絡の取れる電話番号またはメールアドレス等をご記入ください。	

◇申込締切 : 3月13日(月)まで。定員150名に達し、ご参加いただけない場合のみご連絡いたします。

◇メールでお申込みの場合は、件名「関東気候変動適応策セミナー参加申込み」とし、本文に必要事項を明記のうえ、ご送信ください。個人情報本セミナーでの開催目的以外に使用することはありません。

会場アクセス

大宮ソニックシティホール4階 国際会議室

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-7-5

◇JR・東武野田線「大宮駅」西口 歩行者デッキにて直結。徒歩約5分

◇駐車場の用意はございません。公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ

特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉

TEL : 048-749-1217 FAX : 048-749-1218

URL : <http://www.kannet-sai.org/>

担当 : 秋元、後藤

